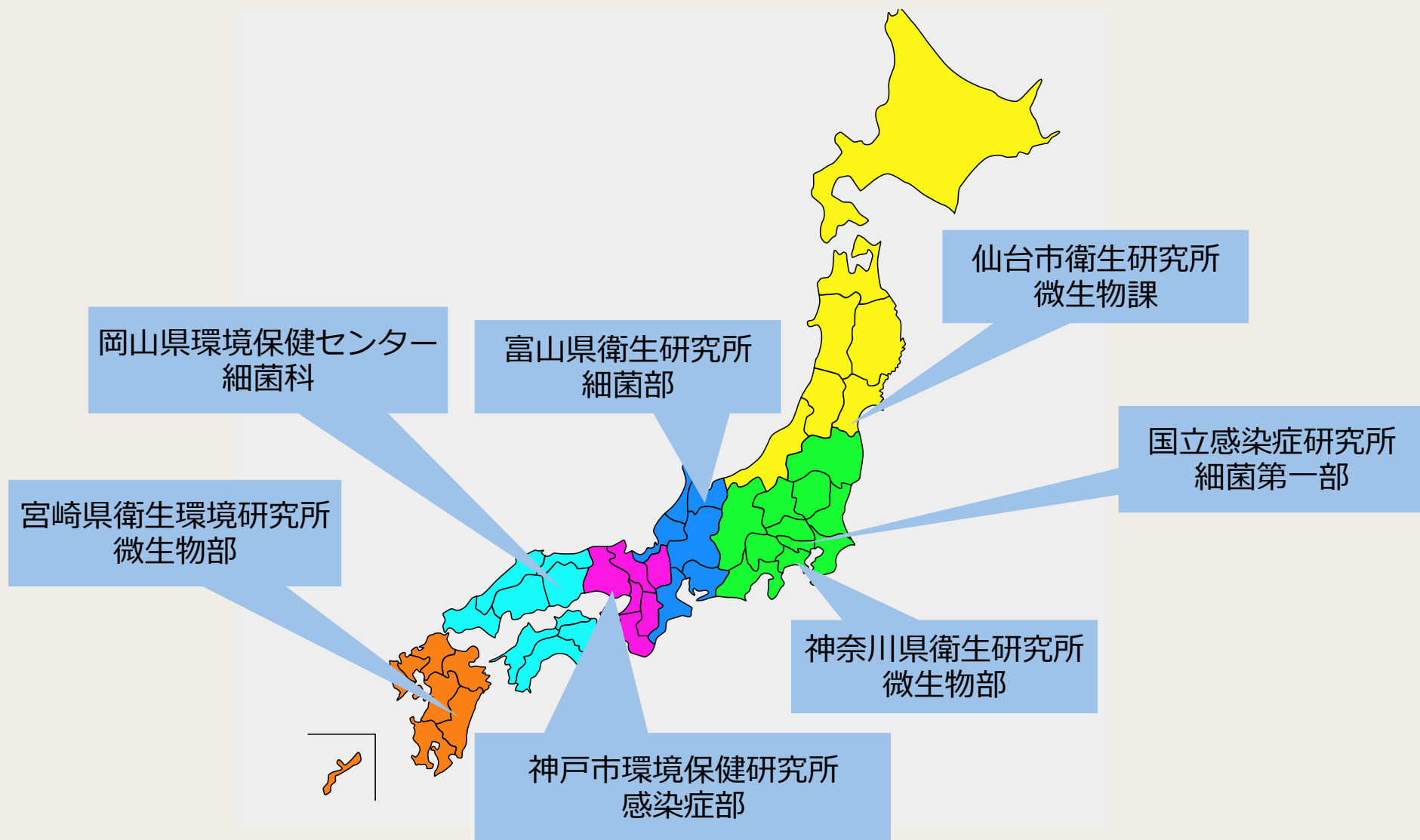


# レジオネラ・レファレンスセンター報告



衛生微生物技術協議会第35回研究会  
平成27年7月24日 仙台

# 最近のレジオネラ症集団感染事例

年月	感染源	地域	PFGE	確定患者数	血清群	ST	Group
2012.11	温泉	山形県	確定	3	1	138	B3
2012.11-12	温泉	埼玉県	確定	9	1	1452	B2
2013.4	循環式浴槽（高齢者福祉施設）	宮崎県	確定	2	1	23	S1
2014.5	温泉	埼玉県	確定	3	1	New	B2
2014.8	温泉	静岡県		8	1	不分離	
2015.5	公衆浴場	岩手県	確定	13	1	679/23	S1/S1
2015.5-6	温泉 <b>オープン直後</b>	神奈川県	確定	7	1		

**シャワー水から6,000 CFU/100mL**

# 「循環式浴槽におけるレジオネラ症 防止対策マニュアル」の改正

健衛発0331第7号

平成27年3月31日

- 厚生労働科学研究で最新の知見等が得られていること等を踏まえている。（平成13年以来の改正）
- プール施設内の同様設備の管理も準ずる。
- 社会福祉施設の担当部署へも情報提供された（6月22日）。

# 「循環式浴槽におけるレジオネラ症 防止対策マニュアル」の改正

健衛発0331第7号

平成27年3月31日

- レジオネラ検査法や、消毒法の記述をより分かりやすく（シャワーの清掃についても言及）。
- （新）ATP測定による洗浄効果の判定。
- （新）レジオネラ迅速検査（遺伝子検査）法。

# Bio Ballを用いたレジオネラ検査法の外部精度管理の実施

- 一昨年39, 昨年41の全国地方衛生研究所が参加。
- 昨年は検査法を指定し、成績良好となった。
- 今年度は、細菌検査精度管理サーベイを行っている日水製薬が、レジオネラ属菌検査精度管理サーベイを行う（参加費2.5～3万円を予定）。
- 地方衛生研究所は、厚生労働科学研究費により、レジオネラ属菌検査精度管理サーベイに、参加できる（詳細は決まり次第、お知らせします）。

# DDHレジオネラ'極東'が製造中止 25菌種（2014年12月で）

- 市販されている免疫血清は5菌種。
- レファレンスセンターで市販されていない5菌種の免疫血清を製造委託し、配布。
- さらに2菌種を製造委託するか？

レジオネラレファレンスセンターでは、  
レジオネラ臨床分離株を収集しています。

積極的な喀痰からの菌分離の  
取り組みの紹介（富山衛研）

# 収集臨床分離株の内訳

2015年3月末日現在

<i>L. pneumophila</i> 375株 (97.9%)		<i>L. dumoffii</i> 1株 (0.3%)
SG1 323株 (84.3%)	SG9 4株 (1.0%)	<i>L. feeleii</i> 1株 (0.3%)
SG2 7株 (1.8%)	SG10 2株 (0.5%)	<i>L. londiniensis</i> 1株 (0.3%)
SG3 14株 (3.7%)	SG12 2株 (0.5%)	<i>L. longbeachae</i> 4株 (1.3%)
SG4 3株 (0.8%)	SG13 1株 (0.3%)	<i>L. rubrilucens</i> 1株 (0.3%)
SG5 7株 (1.8%)	SG14 1株 (0.3%)	
SG6 8株 (2.1%)	SG15 1株 (0.3%)	
SG8 1株 (0.3%)	UT* 1株 (0.3%)	
*デンカ生研レジオネラ免疫血清ニューモフィラ1-15群のいずれにも反応しなかった。		計 383株 (100%)



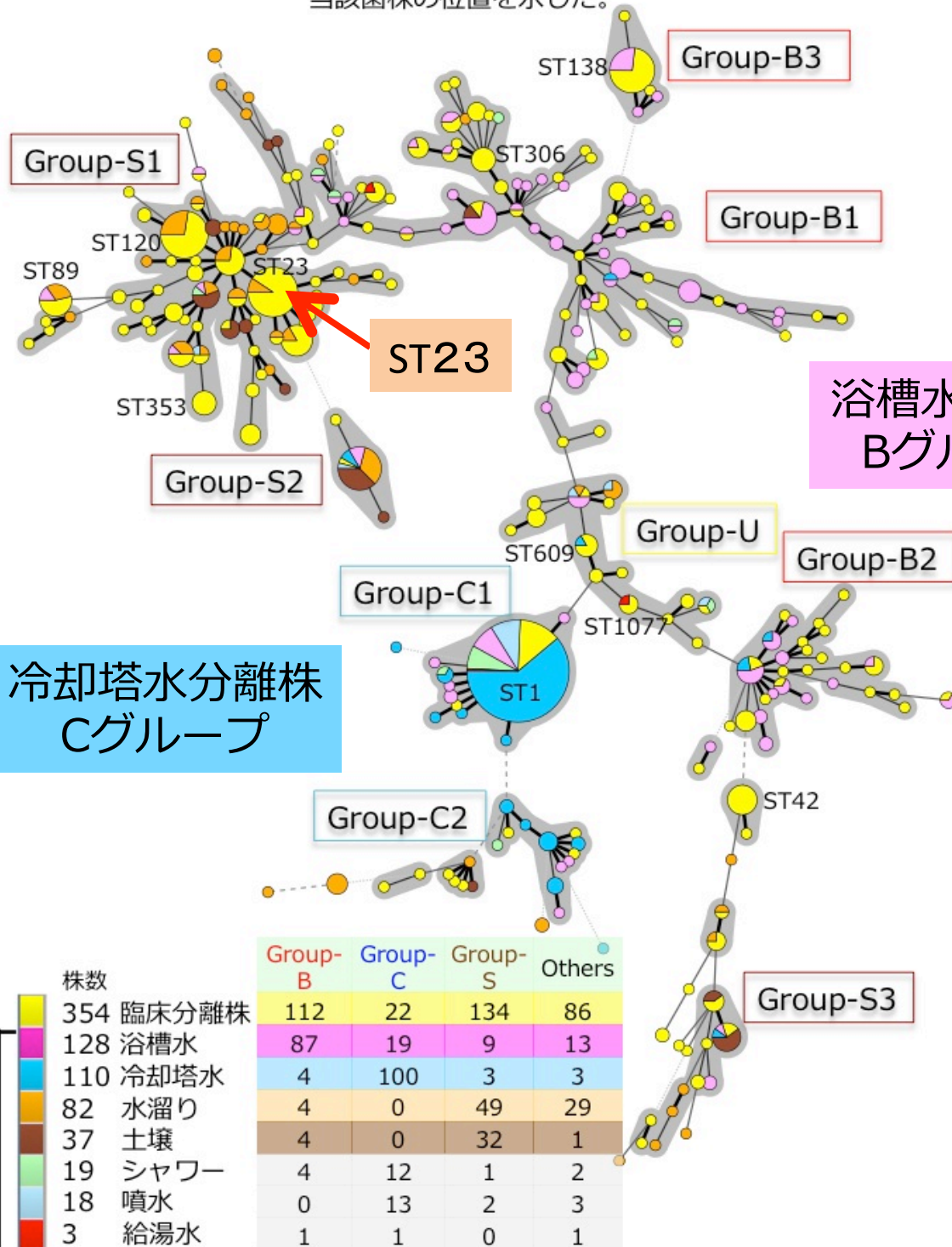
*L. pneumophila*臨床分離株の  
遺伝子型別を行い、結果を還元  
しています。

昨年のレファレンス会議以降、  
遺伝子型の数字だけでなく、  
報告書に図を付けています。

*L. pneumophila* 血清群1 (751株) の minimum spanning tree 図

当該菌株の位置を示した。

土壌・水溜り  
分離株  
Sグループ



冷却塔水分離株  
Cグループ

浴槽水分離株  
Bグループ

環境分離株

レジオネラDNAの検出による確定診断  
が少しずつ増加。

## Loopampレジオネラ検出試薬キットC

- 喀痰中のレジオネラ属菌を迅速・簡便に検出。
- *L. pneumophila*血清群1以外も検出可能。
- 培養陰性の場合でもレジオネラDNAが検出可能。

**環境分離株と比較できる**